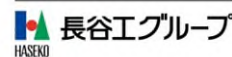


PRESS RELEASE

住まいと暮らしの
創造企業グループ



2023年12月12日

長谷エグループと東京大学 シニア分野における共同研究成果を米国老年学会にて発表 ～12月開設の「ブランシエール目黒」にて活用～

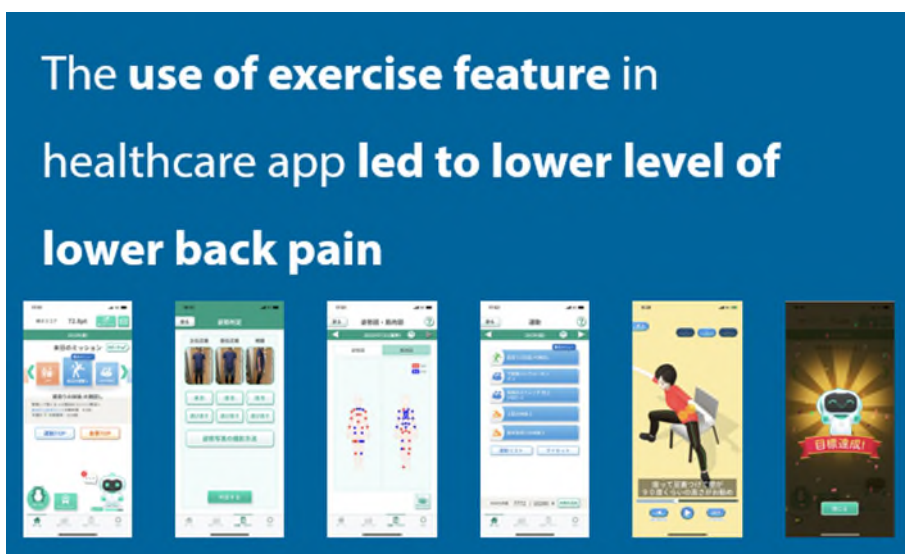
長谷エグループ（代表企業：長谷エコーポレーション、本社：東京都港区、社長：池上 一夫）は、独自開発した健康増進アプリ「輝くわたしプロジェクト」（以下「本アプリ」）を利用し、東京大学高齢社会総合研究機構と共同研究した結果、本アプリの運動機能と腰痛改善についての関連性が認められたことから、2023年11月に開催されたアメリカ老年学会※にて東京大学より研究成果が発表されましたのでお知らせいたします。

本アプリは、35年にわたる長谷エグループのシニア関連事業の知見を活かし、筋肉の質の改善を目的に、運動習慣、食習慣をAI（人工知能）によりサポートするものです。AIが、運動や歩行、カロリー、栄養バランス、水分摂取量などを管理し、利用者に運動や食事の最適なプログラムを提案します。

2019年より、東京大学との共同研究にて、本アプリ利用者に合わせた個人指標の作成および食と運動のレコメンデーション（提案）についてアルゴリズム開発を行い、これまで長谷エグループ社員を中心に千名以上の治験を実施してきました。昨年度に行った約3ヵ月間の実証で、本アプリの機能のうち、運動機能を利用したユーザーの利用開始時と利用終了時の腰痛の変化を追跡した結果、本アプリ運動機能の利用と腰痛改善の間に有意な関連が認められ、この度、アメリカ合衆国フロリダ州タンパコンベンションセンターで本年11月に開催されたアメリカ老年学会にて、東京大学より研究成果が発表されました。

なお、本アプリは、長谷エグループでシニア関連事業を手掛ける株式会社長谷エシニアウェルデザイン（本社：東京都港区、代表取締役社長：幸谷 登）が運営するシニアレジデンス「ブランシエール蔵前」（2023年5月開設）に続き、本年12月開設の「ブランシエール目黒」にも導入します。腰痛改善は、単に痛み軽減だけではなく、寝たきりや閉じこもりを防止する効果もある為、シニアの方々が理想とするアクティブな暮らしをできるだけ長く続けられるようサポートしてまいります。

※アメリカ老年学会：Gerontological Society of America 2023



【発表内容を一部抜粋】



【アメリカ老年学会の会場】

■健康増進アプリ『輝くわたしプロジェクト』

～運動習慣、食習慣の改善をサポート～

体重、筋肉量、体脂肪率、姿勢、柔軟性を測定し、カロリー、食材のバランス、摂取水分量など食生活も管理。AI（人工知能）が運動や食事の最適なプログラムを提案します。肩こり・腰痛や姿勢の歪みに繋がる固く緊張した筋肉の質を改善し、年齢に負けない楽しみ続けられる身体づくりを目指します。



【『輝くわたしプロジェクト』6つの機能】



【スマートフォン画面（一例）】

■『ブランシエール目黒』施設概要

所在地：東京都目黒区下目黒5丁目897番1号

交通：JR 山手線・都営地下鉄三田線・東京メトロ南北線・東急目黒線「目黒」駅徒歩18分
バス停「目黒駅前」より「元競馬場前」までバス7分、徒歩3分

戸室数：88戸（自立住戸52戸、介護居室36戸）

専有面積：36.99㎡～61.76㎡（自立住戸）、19.38㎡～44.81㎡（介護居室）

竣工：2023年10月31日

開設：2023年12月1日

運営：株式会社長谷工シニアウエルデザイン

URL：<https://www.haseko-senior.co.jp/lp/meguro/>

